

「日本女子大学文化祭 住居学科平田研究室企画 住民交流ワークショップ」への協賛品提供のお礼

株式会社セイエンタプライズ 様

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、10月17・18日に日本女子大学の文化祭において開催いたしました住居学科平田研究室企画「住民交流ワークショップ」に協賛品をご提供くださり、ありがとうございました。

防災をテーマとした非常食試食会と茶話会でしたが、町内会をはじめとする様々な方々や地域住民・学生など多くの方々にご参加いただき、意見交換していただくことができ、おおむね目的を達成できたものと思っております。

協賛品については参加者に貴社名・商品名・特徴・食べ方の例などをご紹介し、実際に試食していただきました。また、貴社のポスター掲示・パンフレット配布等もさせていただきました。

試食が好評で、非常食や防災への関心や意識を高めるために大変有効に活用させていただきました。

重ねて厚く御礼申し上げます。

試食会と茶話会の中での参加者のご意見や事後アンケート用紙に記入された試食品への感想を別紙にまとめさせていただきました。重複した意見もありましたので抜粋です。別紙は公開していただいても構いません。

本当にありがとうございました。

取り急ぎ、御礼とご報告まで。

日本女子大学家政学部住居学科 4年
平田研究室
M.K

住居学科平田研究室企画「住民交流ワークショップ」

日付：2009年10月17・18日

場所：日本女子大学目白キャンパス構内

非常食試食会と茶話会を通じて防災を考えながら、地域の方・町内会の方・学生など様々な方に楽しく交流していただき、「大震災時に生き抜くために必要な備え」や「自助・共助」等について考えを深め理解していただくことを目的とした交流ワークショップを実施いたしました。

試食会と茶話会の中での参加者のご意見や事後アンケート用紙に記入された試食品への感想

- ・シチューが大変おいしくて驚いた。
- ・湯を注ぐだけで10分程度で本格的なシチューができるのにはびっくりした。非常食がここまで技術的に進歩したのかと感心した。
- ・真冬など寒い時期に、こんなに温かくておいしいシチューがあったら被災時にも生き延びる希望が出てくる。
- ・シチューの味が良い。粉末を溶かして作るのにまったく粉っぽくならず驚いた。
- ・シチューは、湯がない時は水で溶いても十分食べられそうな優れた商品だ。
- ・シチューの粉末やフリーズドライした野菜・鶏肉は、溶かさなくてもスナック感覚でおいしく食べられる。ちゃんと野菜の味や鶏肉の風味など、素材の味わいが生かされているのはすばらしい。
- ・これなら湯や水で調理するのが困難な時も、缶を開けて直接フリーズドライのまま食べるだけでもおいしく、生き延びることができる。
- ・缶一つずつに缶切りが付いているのも大変便利だ。
- ・最初は単価が高いかと感じたが、1号缶は10食分にもなり、しかも25年もつということを知り、むしろこの値段で25年間の安心が買えるなら安いと思った。
- ・これほど簡単に作れておいしい長期保存型の非常食はめったにないと思う。
- ・CMなどで見る機会がないので、こういう商品の紹介はありがたい。
- ・毎日食べても飽きがこない味に工夫されている。
- ・チキンシチューだけでなく野菜シチューやぞうすいなど、色々な味があるのは嬉しい。
- ・どの年齢の人にとっても食べやすいと思う。
- ・クラッカーもとてもおいしい。見た目よりしっとりしていてやわらかく大変食べやすいので、幼児やお年寄りにも適している。
- ・クラッカーを砕いてシチューの中に入れて、クルトンのようにして食べても美味しい。
- ・味が良いので、非常食としてだけでなく日常でも便利に使える商品として常備しておくのが安心だ。

住民交流ワークショップでの試食会の様子

減災カフェ内非常食展示コーナー

